

都市計画道路 国道線整備事業

(姫路市)

■表彰対象者：兵庫県姫路土木事務所

表彰の理由

特別史跡「姫路城」の調和・保存に配慮し、ゆとりと潤いのある都市空間の創設に寄与した。特に、文化財を現状保存することに配慮し、城をイメージしたデザイン、地元になじみ深い材料により整備した。

そして、地元住民の地下道の清掃等維持管理に対する協力及び河川への錦鯉の放流等地元の積極的参加により、姫路市のシンボルとしての役割を果たしている。



白鷺橋の石組



キャブ事業により、ゆとりある空間を

事業のあらまし

姫路市は、兵庫県南西部の西播磨地域の中核都市であり、この中心市街地には、全国的に知られている国宝姫路城がある。この姫路城に接し、市の中心市街地を東西に結ぶ幹線道路が、都市計画道路国道線である。本事業は、国道線の4車線拡幅事業でありこの執行に際して出土した史跡を街路空間に取り込み街路と史跡の調和を図ったものである。



横断地下歩道の入り口部分



西側から東側を望む

事業の効果

①道路敷内の文化財（土塁、門跡等）を現状保存または埋蔵位置の明示、②白鷺橋の石組、親柱に昭和初期の架設時のものを再利用した、③キャブシステムにより電線地中化を行うなど、幹線道路としての整備ばかりでなく、史跡、周辺景観と調和した整備を行うことにより、地域イメージの向上にも寄与している。

- 延長：899m
- 幅員：27～30m
- 全体事業費：3,400百万円
- うち街路事業費：3,044百万円
- 事業期間：昭和49年度～平成2年度

都市計画道路 石越駅四ツ谷線整備事業

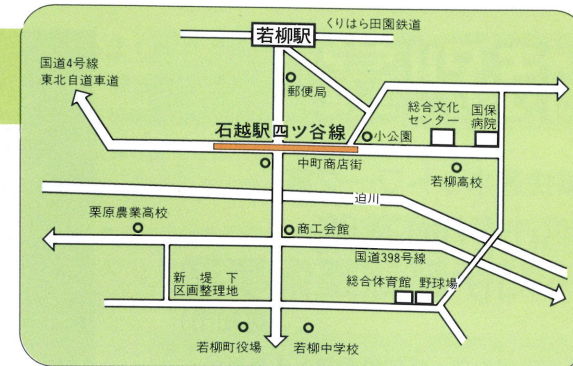
(宮城県若柳町)

■表彰対象者：宮城県若柳町中町商店街事業協同組合

表彰の理由

建設にあたり地元商店街が建築協定を結び、自主的にセットバックし、ゆとりある歩道空間を設けるなど、歩行者に配慮した設計を行った。

また、歩道、照明灯、植栽樹、ベンチ等のデザインに配慮して都市環境の形成に貢献するとともに、維持管理についても地元協同組合の協力がある。



道路と商店街が一体化した街並み



磨きあげられたオシャレな歩道

事業のあらまし

本路線は、JＲ東北本線石越駅を起点とし、若柳町を東西に貫く幹線街路で、当該中町地区では交通渋滞の緩和、安全で快適な歩行空間の確保を図ることにより健全で魅力ある街並みの形成をめざし、街路事業と併せ商店街近代化事業を導入して整備したものである。



ふれあい空間「ポケットパーク」



デザイン化された施設が都市空間を演出

事業の効果

街路の無電柱化、歩道のカラーブロック舗装、個性を生かした照明灯、ベンチなどを設置し、広々とした快適な歩道空間が形成された。

また、「飛翔」を表現したブロンズ像が建立する文化性のある2つの小公園が整備され、町民の憩いの場となり「ゆとり」「ふれあい」を求めた魅力あふれるショッピングパークへ生まれ変わった。

- 延長：441m
- 幅員：16～17m
- 全体事業費：2,758百万円
- うち街路事業費：2,635百万円
- 事業期間：昭和59年度～平成3年度